懐かしのメロデイ

つげ忠男

京成線T駅下車
元は赤線だった名残りが、
今でもこの街のそこここに
漂う。

ははは
は……

あたしね、
本当は今日
休み貰ったのさ

まるで、くったくのない
おおらかな印象を与える
女だった。

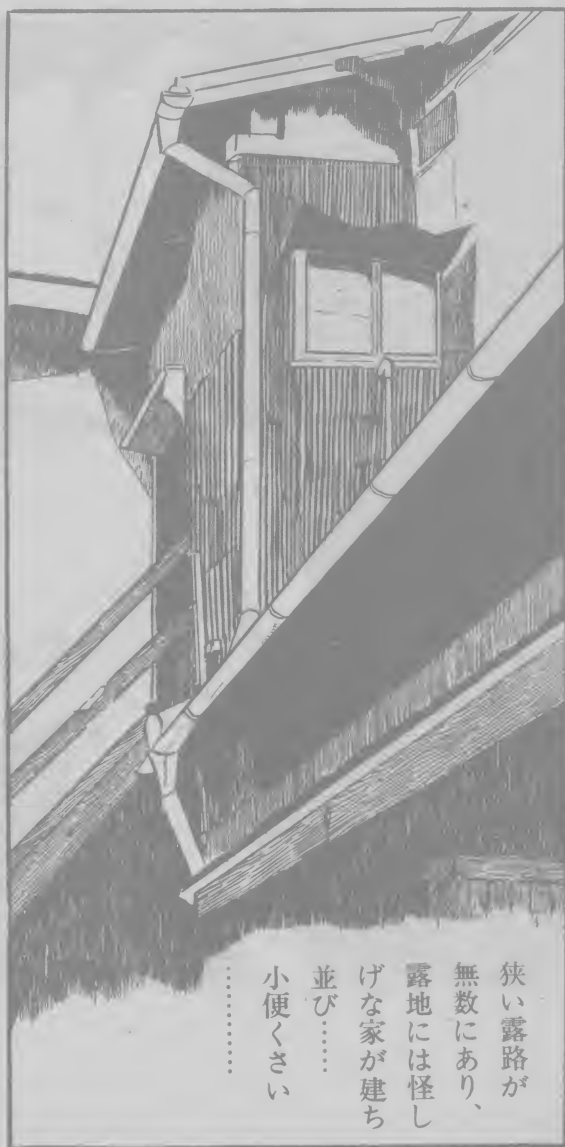
この商売に共通の
荒々しさを感じさ
せない……
あ?
ある人と
約束があるんだ
でも特別に
するよ
それがあの男の情婦だ
とは後で判った。

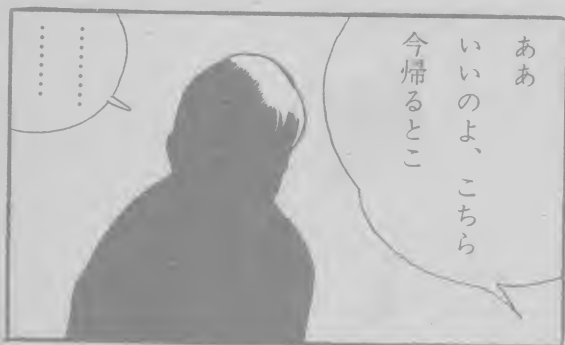
ごめんね
せかしちゃ
ってさ……
あたし
これから
逢引きに
行くんだ
よ……
いやいいんだ
俺は……その…

おお
寒い
……

いち
にいの

さんっ
!

やっぱり寒い……
ウドンの熱っつい
のが食べたいわ
アハハハハ

以前この階段
から落ちたお客さん
がいるんだ……
気をつけてね……

あら
来てたの
………
待ったあ？

いいけどよ
………
悪かったんじゃ
ねえのか
かえって……

ああ
いいのよ、こちら
今帰るとこ
………
………

どうも
どうも
………
これからも
よろしく
お願いします

はははは
この人ったら
割と礼儀正しい
んだから
………

この街に住んでいりゃあ
誰でも一度はあの
無頼漢を見かけるか
或いは「京成サブ」の異名を
耳にするのだが……

まさか俺が声を
かけられるとは…

かけ
そば
……

いらっ
しゃあい

かけそば
ひとつう

だからよう判ってくれよな……な、

おや?
毛唐だけは相手にするなよ

だけどねあいつら気前がいいんだって皆んな言うよ
ばか、金じゃねえよ悪い血が入っちまうからよとくに……
黒ん坊は絶対にいけねえな……

ウン…判った……

絶対だぞ
ふうふう

おいしい……
ウン

…でね……そうなんだってさ……
クスクス
フフフまっいいじゃねえか…

あの頃は
そう言う世の中
だった……もう20年
たったんだなぁ

京成サブ
とは又
懐かしい
名前が
出て来
たですね
当時僕は
未だ7・8歳でし
たが、「京成サブ」は
知っていました。

もう、この街が
つくづくやにな
った……

もつ焼
レバさし
すると
おじさんも
この街に
ながいんで
すね

とりもつ
ひこみ
そうだ僕は
凄い喧嘩を
見た事がある、
子供だったから事情
は判らなかったけど

つく
づく
やになった

……
……

ダダッ

ゴキッ
ぐっ

今だ
やれ！
やれ！

クソォ
ギャ

すさまじかったなあ
僕は危うく一人の人間が殺されようとしたところを目撃したのですね、恐ろしかった
………

ほう、あんた、あの喧嘩を見たんですね、……サブにしては珍しい惨敗ぶりでしたな、

バタ
バタ

あの頃はひどい食糧難でねえ……
芋やふかしパンなんかを………

おじさんいつもすまないすまない

なあによ……

ほれあついの
わしらあんたのおかげで安心して商売ができるよ
………

性質の悪い与太者がただ食いしようとする時はあんたの名前を出すとたんにあやまるのさ………

んだもの
腹の空いた時は
いつでもきなよ
勘定なんていいからよ

なんだかこの頃
悪どい三国人が
この辺りの店を
荒らしているそう
だからね、あんた
も気いつけてな
そうだっ
てねえ…

おじさんとこへ
その朝鮮野郎が
悪さしたら俺が
ぶっとばしてやる
さ、ハハハ
ピュー

……
……
……

コノヤロー

ガッ

ゴッ

ああ〜〜
こやつ！

ああ〜〜
仇だ！

おまわりだあ〜

逃げろ！

ざまあ
みやがれ
馬鹿
！
サブだって良い腕だった
が…相手は三人で
しかも、おそろしく喧嘩
なれした連中だったのだ。
ブルッ
………
もし
一対一だったら
サブに敵う相手が
居たと思うかね

と言う訳だったのさ……あの時私が「お巡りだ」って声を出さなかったら彼は殺されていたろうよ……

あの男の喧嘩は何度も見た事があるが…どう言う訳か時々なげやりになってしまうことがあった。……

それが私には痛い程判るのだ
君には無理だ……ヒック

奴は特攻隊の生き残りだ……と
誰だったかにそう聞いた……あの敗戦で

すっかり痛めつけられて私等は充分に回復できずにいた頃だった

サブも哀れな奴だったのさ……
生き残ったところで奴にはどうする当てもなかったのだろうよ

おじさんいよいよ気分が出てきましたね…

何処でなにをしていたのか奴は片目を失くして帰って来た。

サブちゃん！
?

あつつ
ビタッ

痛いな
何するのよ
いきなり！
てめえ

忘れたのか
いつか俺が
言った事をよ
……アメ公を
連れやが
って！
何言ってる
んだい勘違い
しないでよ
この人はあたしの
お客じゃないんだよ

この人はねあたしの友達を訪ねて来たのさ
今、出かけていないから、帰るまで一緒に歩いていただけなんだよ…それをなんだい

いったい今までどこへ行ってたのさ……一言ぐらい言ってけばいいじゃないか

キャッ
うるせえとにかくそいつから離れろって言うんだよ

オッ？なんでえなに言ってやんでえやる心算か

ねえもうやめて
ベラ〱言ったって俺に判る訳がねえや……

やるならやるで早く片づけようじゃねえか…
だいたい手前等いい気になりすぎてやしねえか……

やめて
やめて
！
どうした
外人の
あんちゃん
サブの
言うとおり
だ！
バッサリ
やっちゃえ

てめえ
アメリカ野郎を
かばおうってのかよ

違うよ
違うんだよ
アメリカの兵隊を殺ったら
あんたが死刑になっちゃうかもしれないからだよ

ダダッ

おおっと…
のがすな！

ドタッ

ほれい どうした ……
あっはは
はは

オッ……… や、殺るかな………

みてろ 一突だ…… 一突だぜ…

とめて だれか… とめてよお

……で
それから
どうしま
した
？

それで
終りだ……
ハハハハ
どうもせんかった
のさ……

なあんだ
……
ハテ？
いや
結末がない
のは変だ…

まさか、又
お巡りだって
……
その
通り
巡査が
来たのさ
ただし

こんどは
私ではないし
巡査も本当に
来たんだ

逃げて

逃げるんだ
よ…どこか
遠くへ
捕まるん
じゃないよ
……
もう二度と
帰ってくるん
じゃないよ
！

バカヤロウ
バカヤロウ
バァカヤロめ

愛し合っていたんですね

愛し合っていた……か
そう言う表現ではまずいな、なにかこうもっともっと深いなにかこう結びついていたような

今夜はなぜかしみじみとする晩ですね

そうさ誰だって時々はしみじみとした気持にならなきゃな……

今日もくうれええゆうくう異国の丘にい………
……か

そろ〳〵何か歌が出る頃と思ってました

友よつうら かあろう、せつう なあかあ ろう ～～
その歌はいいしぶとい感じがしますね

我慢だ、待ってろ 嵐が過ぎいりゃあ
結局 サブと言う男 おっちょこいのただのゴロツキだった訳だ

おじさんは随分楽しそうじゃないですか…

ああ 僕はどうやら酔いが回ってきたようだ
おやじさん勘定はいくら?

ヘイ あ、その方と御一緒ですか?

帰る日もああるう 朝がああるう
いいえ違います

この人とはこの店で知り合っただけですから……

そうすか……
……と五百四十円いただきい

ヘイ
確かに
……

おじさん
お先に…
おやすみ…

最後に
その後サブが
どうなったか
判りませんか
か？

知らん！
……
いいじゃないか
そんな事…

はは
はは

そうでした……
確かにそう
でした……

ピッシャッ
完